

製品名: PU.1/Spi1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87221**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:31 kDa; Observed MW:42 kDa

抗原情報

遺伝子名	PU.1/Spi1
別名	OF; PU.1; SFPI1; SPI-1; SPI-A
遺伝子 ID	6688
SwissProt ID	P17947
免疫原	ヒト PU.1/Spi1 の合成ペプチド

背景

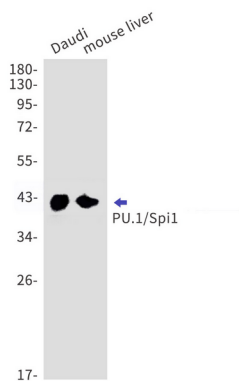
この遺伝子は、骨髄細胞および B リンパ球細胞の発達過程において遺伝子発現を活性化する ETS ドメイン転写因子をコードしています

す。この核タンパク質は、標的遺伝子のプロモーター近傍に存在する PU ボックスと呼ばれるプリン含有配列に結合し、他の転写因子や補因子と協調して標的遺伝子の発現を制御します。また、標的遺伝子の選択的スプライシングも制御します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



PU.1/Spi1 抗体 (1:1000 希釈) を使用した、Daudi マウス肝細胞溶解物中の PU.1/Spi1 のウエスタンブロット検出。